

飛翔

(題字：森 須美子 会員)

シルバーはまだ 34 号

2018 年 (平成 30 年) 9 月 25 日発行

編集発行

公益社団法人 浜田市シルバー人材センター
浜田市港町 277 番地

TEL0855-23-4680 FAX0855-23-6086



会員研修旅行 (平成 29 年 11 月 9 日 山口県下関市海響館)

役員紹介

(平成三十年六月十五日)

理事長 小谷 典弘
 副理事長 小松原 俊行
 常務理事 佐々木 章
 理事 宮崎 正臣

大谷 克雄
 美浦 美樹
 栗原 宏治
 笹原 典子
 生和 茂美
 前木 俊昭
 小澤 孝子
 松尾 俊和
 監事 原田 政美
 (任期 平成三十一年度 定時総会の日まで)

事務局 山本 博
 事務局長 山本 昌弘
 総務係長 原田 昌弘
 主任 小出 優子
 嘱託職員 山本 佳史
 臨時職員 岡本 恵子
 弥栄支部 永野 純子

ご挨拶



公益社団法人

浜田市シルバー人材センター

理事長 小谷 典弘

平成30年度の定時総会にあたり一言ご挨拶申し上げます。本日は、皆様お元気で総会に出席頂き、また、平素はシルバー人材センターの事業運営にご尽力賜り心より感謝申し上げます。

また、先程は正会員20年の長きにわりシルバー事業の発展にご貢献いただいた5名の方々の表彰をさせていただきます。そのご労苦に対し、会員の皆様とともに感謝の意を表し、心からお礼申し上げます。

本日の総会には、大変お忙しい中、大屋県議会議長様、岡本県議、須山県議、浜田市長代理前木健康福祉部長様、田畑浜田市議会副議長様、柳楽浜田市議会福祉環境委員長様にご出席を賜りました。会員の皆様とともに厚くお礼を申し上げます。

さて、皆様ご承知のとおり、昨年4月、県の環境保健公社跡に事務所

の移転をいたしました。役職員一同、気持ちよく仕事に取り組みことができましたこと喜んでおります。本当にありがとうございます。

シルバー人材センターの現況を申し上げます。まず、全国状況ですが、団体数 1,325 団体(+2)、会員数 714,000 人(△0.6%)、契約金額 3,166 億円(+0.9%)となっており、会員は減少傾向にあります。(浜田市は別表を参照)

日本の高齢化率は28%で世界一位でヨーロッパの2〜4倍のスピードで進んでおり、2025年には、75歳以上が65〜74歳の1.5倍になると予測。労働力人口の減少、社会給付費の激増が大きな課題で年金、雇用保険65歳以上の延長、70歳近くまで働くことが望ましいとされ、今後、さらに国全体として、臨・短・軽の名のもとに高齢者の派遣事業が進むものと考えています。

本日の総会を機に、今までの事業の洗い出し、点検を行い、積極的な営業と、会員一人が一人の新会員の獲得に取り組むことを目指し、「安全は自分で守る」ことを自覚し、事故ゼロを目指し、さらに共助の精神で取り組むことをお願いし、ご挨拶いたします。



ご祝辞



浜田市長

久保田 章市 様

浜田市シルバー人材センターの会員の皆様には、日ごろより市政各般に亘り、温かいご支援とご理解をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、会員の皆様への多種多様な就業機会の提供をとおし、高齢者の社会参画に向けた環境づくりに貢献いただいておりますとともに、幅広く様々な活動に尽力しておられますことに、深く敬意を表するものであります。

毎年多くの仕事や、地域から貴センターへ寄せられていることは、会員の皆様の活動に対する地域の信頼の現れであり、何より誇れる勲章ではないかと思えます。

さて、当市では、昨年度に平成30年度から平成32年度を計画期間とする浜田市高齢者福祉計画を策定し、「住みなれたまちで、健康でいき

いきと安心して暮らし続ける」の基本理念のもと、様々な施策に取り組んでおります。

高齢化率が36%を超え、3人に1人が高齢者という当市にあって、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、貴センターの活動は一層重要なものとなっております。

また、子育てや介護等、家庭生活を社会的に支えていく必要性が高まる中、これからの地域社会には、経験豊富な高齢者の活躍がさらに求められていくものと思えます。

会員の皆様におかれましては、人生の先達として、その豊富な知識や貴重な経験を若い世代にご教示いただき、地域づくりの面からもご支援いただきますようお願い申し上げます。

市といたしましても、高齢者の方々をはじめ、誰もが安心して生活できる環境を整え、健康でいきいきと暮らせるまち、「住みたい住んでよかった 魅力いっぱい 元気な浜田」を目指してまいりますので、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、貴センターの今後の更なる飛躍と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、ごあいさついたします。



総会報告

◆平成三十年度定時総会

平成三十年六月十五日(金)
浜田市総合福祉センター

議事

報告事項

平成二十九年度収支補正予算、
平成三十年度事業計画、収支予算
について

決議事項

平成二十九年度事業報告、決算、
監査報告、役員を選任について

会員表彰 (正会員在籍20年)

- 鳥越 登 様
- 奥田 望 様
- 杉本 ユリ子 様
- 和泉 宏 様
- 吉田 ノブコ 様

総会前に藤田大輔文化振興課主任
主事を講師に会員研修会を行い、続
いて、これまで長くご尽力いただ
いた会員表彰が行われました。

開会行事では前木俊昭健康福祉部
長(浜田市長代理)、田畑敬二市議
副議長、大屋俊弘県議会議長から
ご祝辞とともに、岡本昭二県議

員、須山隆県議員、柳楽真智子市議
会福祉環境委員長のご臨席をいた
だきました。

総会は、長野昭三総会議長により
審議が進められました。
議長 長見町 長野昭三氏



質疑応答

奥田望会員が、会員を増やすことが
大事であるが、以前自分が紹介した会
員が先輩のいじめにあったと聞いた。
いじめのない楽しい職場になるよう
に理事会でも検討してほしい。

また、仕事の代金を事務所に支払
いに行ったが対応に笑顔がなかった
という声を聞いた、楽しい職場づく
りをお願いしたいという発言があ
りました。

答弁

小谷理事長が仕事はともに助け合
うことが大事であり、いじめなど
あってはならないこと、事務所職員
はやさしく対応することが重要であ
り、こういったことを理事会の中
でも訴えていきたいと答弁しました。

会員数、実績及び対前年実績比較表

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
年度	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H
派遣	3,590	5,299	3,822	5,254	3,688	5,060	3,728	5,043	3,586	0	3,913	0	3,845	0	5,359	0	5,584	0	4,947	0	5,155	0	5,619	0
請負	8,381	7,810	13,239	12,126	14,275	13,590	15,194	13,356	13,892	0	14,679	0	15,746	0	12,219	0	8,868	0	5,316	0	6,095	0	9,993	0
合計	11,971	13,109	17,061	17,380	17,963	18,650	18,922	18,399	17,478	0	18,592	0	19,591	0	17,578	0	14,452	0	10,263	0	11,250	0	15,612	0
会員数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
H29	459人	465人	473人	474人	476人	469人	473人	471人	468人	469人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人	470人
H30	463人	463人	461人	460人																				

会員研修会

演題

「開府400年を迎える浜田城

～公園整備の歴史～」

浜田市教育委員会文化振興課

主任主事

藤田 大輔 様



元和5年（一六一九）に三重県の松坂から古田重治公が転封し浜田藩が成立しました。この時から来年が開府400年を迎えることとなります。

天守や石垣など当時の主流とは違った古い形態での築城で古田公の趣がうかがえる城造りといえます。

明治時代以降は、城の公園化という浜田県の方針や歩兵第21連隊の転営、護国神社の建設、戦後の失業対策などを機にこれまで4回の公園計画が行われてきました。

現在、来年の開府400年に向け、リニューアルした市民の集いの場所として公園整備を行っています。是非、散策していただいて浜田の歴史を感じていただきたいと思います。



本丸・二ノ丸の主要部周辺 復元イメージ図



本丸跡



二ノ門と三丸の曲輪石垣

新役員あいさつ



理事 小澤 孝子

このたび定時総会において理事に選任されました小澤でございます。

数年前、行政の立場で理事を務めさせていただいていましたのでシルバー人材センターの存在意義、必要性、事業内容等を承知しています。

その時よりもセンターの事業は拡大し、活発になっていると感じています。

このたびは会員として理事を務めさせていただきますことになりました。微力ではありますが、ご指導をいただきながら理事としての任務を果たしたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。



監事 原田 政美

このたび定時総会において監事に選任されました浜田市会計管理者の原田でございます。

会員の皆様には、経験豊富な知識を活かされ、日々の業務に精励されておられる姿を拝見し、深く敬意を表するものであります。

高齢化の進展と人口減少が進む中で、多様化する住民ニーズを支援する当センターの果たす役割はますます重要になってくるものと思われま

す。新監事として大きな重責を感じておりますが、責務を果たせるよう、精一杯努めたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いたします。





れんげ保育園児と
シルバー会員の共同芋植え



シルバー農園で園児のスイカ割り

活
動
風
景



シルバー農園収穫芋煮会



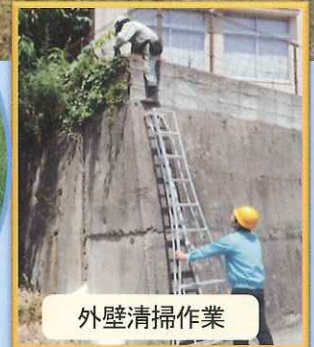
ボランティア草刈



襖・障子張替作業



気象台草取作業



外壁清掃作業



派遣：SSJ図書修理作業



派遣：中村水産



囲碁同好会



手芸・パソコン同好会合同旅行



側溝清掃作業



手芸同好会フリーマーケットカレー作り



城山清掃作業



消毒作業

会員の広場



大谷 武さん
平成六年度
入会

シルバー入会を 振り返って見て

私はシルバー在籍二十年が過ぎました。入会当初は草刈作業が多く、早速刈払機の講習に行き使方を習い、遠く美川や三隅町まで行ったと思います。

そんなある日先輩の方から紹介された所が原井町にありますBB浴場でした。早速シルバー人材センターに行き手続をすませ、翌日から仕事に就く事になりました。そして十五年五月心臓バイパスの手術で半年間休みました。でも長年の馴れで今も働かせてもらっています。同好会では、最初に入会したのが旅同好会で、健康第一、歩く、見るが基本、大田市の大森銀山、大朝近辺の散策に出かけました。

又、グラウンドゴルフの会には長年お世話なっていました。暑さと年には勝てず退会しました。又カラオケ同好会にも入会していましたが、入会者がなくなり今年二月で解散になりました。でも多くの人の出合い友達も出来、カラオケに行っています。

これからも体に気を付けて残りの人生頑張りたいです。



山藤政子さん
平成二十五年
入会

シルバーでの楽しい活動

友達に誘われ、シルバー人材センターに入会して、月に二度のシルバー農園に行くようになり、いろんな事も教えて頂き、野菜もいろいろ出来て、行く度に大きくなってきているのを見るとワクワクし、又、皆さんとの会話も楽しいです。

秋には、保育園児と芋掘りなどもして、又焼イモ会も有ります。一人での生活ですので皆さんと楽しい一日となります。

毎月手芸にも行き、皆さんと、色々としておられます。秋には販売も有り、一年かけて作った物をお客様に買って頂き、楽しい一日です。時には、シルバーの仕事にも行かせて頂いております。

九月には浜田医療センター附属看護学校の学生さんとの交流会も有り、健康体操とか、頭の体操、食事に関するお話など一日が楽しく、若い人との会話で元気になって帰ります。

旅行なども有り、仕事ばかりではなく楽しい事も有ります。何日までも元気で頑張りたいと思います。



長野昭三さん
平成二十七年
入会

人生はずっと 学びと思う

「長野君、牛を飼ったけえ」「はい、でも大昔のことだがね」「馬の世話の仕事があるんだが、やってみんかね。馬でも出来よう」この件でシルバー人材センターと係わることになり、まずは入会して連絡を待つことにしました。この仕事は無くなりましたが、後日派遣事業があるとの話を頂きました。当時、週二〜三日の夜勤をしてましたので、更に仕事を加えることに悩みましたが、ある人の「年を取っても働ける場があることは有難いことだ」という言葉を思い出し、職場体験をしてみました。商品コンペヤーに置いたり取ったりする作業でしたが、やってみるとにしました。

初めは覚えることも多く、一つ一つに時間もかかりましたが、皆さんに助けてもらい作業ができました。

今は、週二日位ですが楽しく緊張感を持って働いています。

これからも人との出合いを大切に、私の経験も伝えることが出来ればいいと思います。



川上妙子さん
平成二十九年
入会

新しい出合いを楽しみに

退職後、孫の世話等してゆつくりした生活を約四年間送っていましたが、ある方にシルバー人材センターの事を教えていただきました。まず説明会があるとの事で参加し入会しました。

九号線の車の交通量の調査をはじめ色々な仕事をさせて頂いていただきました。今まで経験した事のない仕事を同世代の方達と出来とても新鮮でした。又、年に一度の研修会は、日々たいした変化もなく過ごし記憶力低下を感じていた私にとつて、有難いものでした。講義を聞いている間の緊張感は日々でした。時々、こんな時間も必要だと実感しました。

先日、炎天下のもと、約十人体制で草取り作業中、体調不良で最後まで勤める事が出来ず、皆さんに迷惑をかけてしまい、申し訳ない思いと情けない思いでいっぱいになりましたが皆さんの優しさに感謝でした。

今後は体力もつけ、紹介いただいた仕事を一生懸命、出合いを楽しみに続けていきたいと思っています。

会員募集

働ける！働きたい！
シルバー世代の皆さん
会員になりませんか？

- 空いている時間に
少しだけ働きたい
- 仲間作りがしたい
- 生きがいを見つけない
健康を維持したい

地域の高齢化とともに、個人でできていた除草作業や庭木の手入れなどができなくなり、シルバー人材センターに依頼されるケースが多くなっています。

また、有効求人倍率が高い状況が依然として続いており労働力不足で、市内会社、企業等からシルバー派遣の依頼が増えている状況です。

高齢や体調不良により退会される会員も多く、昨年度は、入会者と退会者の差引でマイナス5名となっています。新規会員確保が大きな課題です。

一人一会員の声掛け運動

会員が知人友人に声を掛け、自分がシルバー人材センターで就業している具体的内容を紹介し、会員加入をお願いする活動です。

昨年度の入会の約60%は知人友人からの紹介によるもので大きな効果があります。どうか、周囲の方に更なる入会の声掛けをお願いします。

安全就業を推進しよう



安全就業パトロール

安全部会長

小松原 俊行

厚生労働省は、高齢者雇用対策として希望者全員の雇用確保を義務化し、シルバー会員(60歳以上)を100万人へと目標を定めました。しかし地方においては人口減少から来る後継者不足により会員の増加は極めて厳しく、現会員は年々高齢化したうえに作業量は増加傾向にあるという状況です。

限られた人数で業務量を消化しようとするとうーバーワークに陥ります。このオーバークが安全就業を脅かす源です。

昨年の会報でも安全就業の徹底をお願いしていますが事故は減少しておりません。

草刈など請負作業では労災保険が適用されておらず、事故があっても自己責任で対処しなければなりません。全国では毎年多くの死亡事故が報告されています。その中には就業途中の事故も含まれています。

共同作業、一人での作業、派遣先の作業等多様な環境での労働となりますが、安全就業については個々の会員に委ねられております。

これまで出来ていた作業も年々体力が衰えてきていることに気付かず事故につながるケースもあります。常に自己体力を認識し、無理な作業をしないことが防止策と考えます。

昨年度の当シルバーでの事故は、剪定中に脚立から落下し1ヵ月程度の入院加療がありました。また、屋外作業では蜂や毛虫等に刺され通院治療を余儀なくされる件数が多くあります。

損害賠償事故では草刈り作業における飛び石による損害賠償が多くあります。作業では、事前準備が必要です。

事務局に防止ネットを準備してありますのでそれを使用して事故防止に努めてください。



一昨年あたりから熱中症対策が盛んに叫ばれています。当センターでは「事務局だより」で注意喚起をしておりますが、過信せず早め早めの予防をお願いします。

又、最近セアカゴケグモが発見されています。薬剤を使用するなど手に触れないように注意してください。

会員一人一人の意識の向上で事故防止に心掛け、会員同士や家族、友人と楽しい日々が過ごせるよう、安全就業に心掛けましょう。

浜田市シルバー人材センター 同好会 紹介と入会のお勧め

頭・身体・指先を鍛えませんか！ 入会お待ちしております！

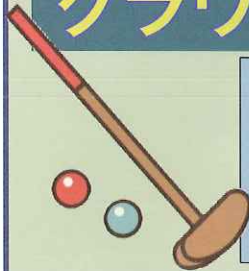
囲碁 趣味を生かそう



活動日：毎月1回 9:30～12:00
浜田市総合福祉センター
出席会費：500円
連絡先：東條俊信 TEL 28-2867



グラウンドゴルフ 健康第一



活動日：毎週火・土曜日 9:30～12:00
海に見える文化公園
入会金1,000円 年会費：1,000円
連絡先：戸田隆 TEL 27-2028
佐々木敬子 TEL 090-1687-9244



手芸 おしゃべりしませんか！



活動日：第1・3金曜日
9:30～11:30 当センター
連絡先：佐々木文子 TEL 28-2826



パソコンなら何でも聞いてください



活動日：第1・3土曜日
13:30～16:00 当センター
年会費：1,500円 月会費500円テキスト代
連絡先：松尾俊和 TEL 22-7613



広報部会

宮崎 正臣
笹原 典子
小澤 孝子
原田 政美

平均寿命が八十代後半の今日において、定年後の第2の人生の生き方が重要になっていきます。
また、高齢化の進展に伴い、認知症の問題が注目されています。
認知症にならないためには、社会との関わりを持つこと、適度な運動をすること、一日数回笑うことが重要であるとされています。
シルバー人材センターは、自主・自立・共働・共助の理念に基づき事業を展開しています。
シルバーの会員は、事業を通して生き活きと活動し、社会との関わりを持ち、シルバーの同好会で、会員同士が楽しく過ごすことで心身共に健康であり続けることができます。
会員の拡大によりこの健康の輪を広げていきましょう。

編集後記